

「アジア・パシフィック三菱ランサーディーラーチーム」派遣メカニック5名の選考会開催

杉本達也(CMSC大阪)、岡本春生(CMSC島根)両名 "香港～北京ラリー"メカニックとして参加決定!!



派遣メカニックに選ばれた杉本(右から二人目)、岡本(左)の両名。



ドライビング審査(上)とメカニック審査



集団面接



審査員の真剣なまなざし

この10月23日にスタートする'93「香港～北京ラリー」には、「アジア・パシフィック三菱ランサーディーラーチーム」から、篠塚建次郎選手がランサーエボリューションで参戦します。今回の参加に際しギャラン系販売会社が全面的に支援。さらに、サービス隊に販売会社メカニックを派遣することとなり、その選考会が三菱自動車販売協会(会長・中島博 南大阪三菱自動車販売社長)とラリーアートの主催で8月31日～9月2日にわたり御殿場で開催されました。

最終選考会は静岡県御殿場市中畑の特設会場に、全国のギャラン系販売会社132社の約5,200名のメカニックの内、一定資格以上のメカニックを各社が推薦、さらに小論文審査で優秀と認められた12名が参

加して行なわれました。

第1日目は「香港～北京ラリー」に出場するランサーエボリューションなどの車輛説明があった後、それぞれの個人面接。第2日目は早朝のランニングなどの体力審査からスタートし、朝食後はチームによる足まわりの交換作業や決められた項目を短時間でチェックするなどのメカニカル審査をみっちり行ないました。昼食を挟んでからは、ドライビング審査。審査員の中には、世界的なクロスカントリーラリーに豊富な出場経験を持つ増岡浩氏(ラリーアート)も加わり、サービス隊メカニックとしての適性を検討。車輛メンテナンス終了後は、集団面接で中身の濃い1日が終わりました。そして第3日目、実際のラリーを想定したサービス隊のチェック作業を

審査して最終選考会のスケジュールを終了。午後の閉会式で「アジア・パシフィック三菱ランサーディーラーチーム」への派遣メカニック5名が発表されました。

派遣メカニック

- 杉本達也 (CMSC大阪 近畿三菱)
- 岡本春生 (CMSC島根 島根三菱)
- 矢沢正吉 (北海道三菱)
- 岩槻 茂 (新潟三菱)
- 井上 純 (西東京三菱)

「アジア・パシフィック三菱ランサーディーラーチーム」は'93アジア・パシフィックラリー選手権シリーズ第1戦「インドネシアラリー」第2戦「マレーシアラリー」に参戦して見事な成績を挙げています。今回の「香港～北京ラリー」は、同チームの第3戦目。総走行距離約3,800kmを7日間でアタックする苛酷なラリー。一般公道を走行するスピードラリーと、クロスカントリーのような耐久性が要求されるため、サービス隊もラリーと一緒に香港～北京間を移動することとなります。

任務の重いサービス隊。その中で我らがCMSCの杉本、岡本の両名が活躍してくれることを祈るうではありませんか。

年々盛大に

8月21日(土) エビスサーキット (福島県二本松)

総勢230名、90台参加の'93CMSC全国大会



開会式、外川会長の挨拶



8月21日、'93CMSC全国大会が開催されました。昨年に続き東北サファリパーク・エビスサーキットの会場で全国から本部および各支部のメンバーと、その家族を含めて総勢約230名が集合。千葉三菱の篠崎社長をはじめ全国主幹販売会社の方々にもご参加いただいて、盛大に開催されました。

当日は、朝靄のなか地元CMSC福島のメンバーをはじめ大会スタッフの会場セッティングが行なわれ、9:30から受付開始。各車車検の後、各ドライバーの慣熟歩行がなされました。そして、いよいよ開会。外川会長の挨拶を皮切りに、ドライバーズミーティングが入念に行なわれ、最終の慣熟歩行の後、第1ヒートスタート。90台の参加で、FFクラスから、4WDクラス、FRクラス、軽クラス、オープンクラス、レディスクラスの順でスタートしていきました。各ドライバーも全国大会のイベントとは言え、か

なりマジな走りや奥からのスピードの出る下りでは、気合いの入りすぎでミスコースも見られる程の白熱したタイムトライアルとなりました。第2ヒートに入ってから、小雨が落ちてくるような空もようになりましたが、依然、各車の走りは熱の入ったもので逆転優勝あり、逃げ切りありの状況。こんなはずじゃないんだけど首をひねっている方や、満足できる走りができてガッツポーズをとるドライバーなど様々な表情が垣間見れました。家族連れで参加されていた方も楽しそうに観戦されていてファミリーな雰囲気と、ほどよい緊張感が入り交じってのタイムトライアルも無事終了。

場所を表彰式会場に移して外川会長の閉会の挨拶。菅野審査委員長からは「皆さんのパワフルでダイナミックな走りが見れて、とても楽しい大会でした。」とお言葉。三菱自工の田口氏からはジムカーナの

テクニックについてのアドバイスがいただきました。そしてクラス別、団体の表彰のあと、メインイベント!?のバーベキューパーティ。7:00開宴を待ち切れず早々に場所取りをして牛が焼けるのを待ち構えているグループもあって、開宴の挨拶、乾杯、花火の音とともにパーティーは始まりました。ビンゴゲームでの真剣なまなざし、賞品を狙う目はステアリングを握っている目よりも真剣で、「ビンゴっ」と駆けてくる足はどの車よりも早かったように思えました。サファリパークの駐車場を占領しての盛大な野外パーティ。各チーム同士も和やかに歓談。そしてワイルドな料理に満足しての一日がアツと言う間に過ぎていってしまいました。また、来年もこの楽しい全国大会でお会いしましょう。

そして、最後にCMSC福島、関係者の皆さん、いろいろとありがとうございました。